



上山市立宮川小学校  
 学校だより 第2号  
 令和8年5月15日  
 文責：平賀 正和

# 美しい明日にむかって

(校歌タイトルより)

## ようこそ1年生

4月8日(水)に元気に入學してきた6人の1年生が、学校生活をスタートさせて約1か月が経ちました。小学校での過ごし方にも少しずつ慣れ、次のようにますます元気に過ごしています。

- 大きい声であいさつ
- ひらがななどの学習に積極的に取り組む
- 元気に外で遊ぶ(転んでも元気)
- 給食をもりもり食べる(足りないくらい)
- 学校が楽しく「まだ帰りたくない」との声 などなど

1年生が順調に小学校生活をスタートできたのは、本人たちの前向きな気持ちが一番の理由ですが、上級生も大きく貢献しています。例えば、6年生は登校してすぐに外に出て1年生が乗るブランコを押してあげたり、1年生の教室で絵本の読み聞かせを行ったりしています。4月20日(月)に開催した「1年生を迎える会」では、実行委員が企画した楽しいゲームを通して1年生を縦割り班に迎え入れたり、2年生が作ったプレゼントを1年生に贈ったりしました。また、2年生は「学校探検」で1年生を連れて校内を案内しました。

学年の垣根なくみんなで交流できるところが本校の特色の一つ。今年度も縦割り班を中心に、異学年での活動で「思いやり」や「人間関係形成力」を育てていきます。



# 大きく育て！ ～里芋の苗植え～

晴天に恵まれた連休明けの5月7日（木）、学校敷地内の畑に全校児童で里芋の苗を植えました。10月の芋煮会に向けて、いよいよ里芋栽培活動のスタートです。

今年度も大門の木村克彦様、小笹の鈴木清美様を講師にお招きし、コツを教えていただきながら作業を進めました（お二人には、耕運、畝づくり等でもご協力いただきました。ありがとうございました）。

12の縦割りグループごとに、移植ベラで土を掘り、苗を植え、丈夫に育つように祈りながら水をかけました。上級生は下級生をリードし、下級生は上級生のサポートを受けて、どのグループもスムーズに作業を終えることができました。

これから朝の水かけ・草取り当番が始まります。金曜日担当の6年生は翌8日に登校するなり、ランドセルを昇降口に置いて畑に向かっていきました。大きな里芋がたくさんとれることを想像して、全校児童で協力して世話を続けていきます。



# 生活をよりよくするために ～児童会総会～

4年生以上の児童が参加して、児童会総会が5月8日（金）に開催されました。

計画委員や専門委員長を中心に準備を進めてきましたが、堂々としたあいさつや提案は、さすがは宮川小学校のリーダーだと感じさせるものでした。また、提案を受けて話し合いを行いました。どの議題に対してもたくさんの意見が出されました。賛成意見だけでなく質問や修正意見も多く、フォロワーの児童も提案された内容を自分事として捉え、学校生活をよりよくするためにはどうしたらよいか、真剣に考えていることが伝わってきました。

今年度のめあて「元気なあいさつ・思いやり、笑顔あふれる宮川っ子になろう！」のもと、みんなでよりよい学校をつくっていきましょう。



子どもにも「意見表明権」があります。自分たちの生活に関わることについて思っていることを言ったり、希望の実現を求めたりする権利です。

児童会総会は終わりましたが、これからも学校生活をよりよくするために、子どもたち一人一人が考えていることを児童会で、または大人に対して伝えることができるよう、この権利を学校として大事にしていきたいと考えています。